

2018 地域貢献事業

当センターでは、地域貢献活動として平成21年度より地域のスーパーサイエンスハイスクール（以下SSHと記す）指定校と連携して、高校生にもものづくり体験の機会を提供するとともに安全教育を行っています。これまで、大学側が主体となって題材を提供する「ものづくり公開講座」（以下公開講座）や課外活動に参加する高校生を対象とした「ものづくりワークショップ」（以下ワークショップ）を開催し、今年度は愛知県立一宮高等学校 SSHとの共同開催で2回のものづくり公開講座を企画しました。

第1期高大連携・ものづくり公開講座

8月7日（火）10：00～16：00，創造工学センター東オープンエリア

機械工作コース「あなたもメカニック！エンジンの分解・組み立てに挑戦」

受講生は高校1年生3名，2年生6名（男子6名，女子3名），引率教諭は3名

参加校：愛知県立一宮高等学校，同阿久比高等学校，同武豊高等学校，早稲田佐賀高等学校

午前はまずエンジンの働きと歴史のミニ講義および実物を見ながらスターリングエンジンやジェットエンジンの違いを学習。その後，2人で1台の模型用レシプロエンジンの分解を実践。

午後は分解したエンジンの組み立て。組み立てたエンジンは赤崎記念研究館横の中庭で動作試験を実施。また，ジェットエンジンのデモンストレーションも体験。この講座は，様々なエンジンに触れることでそれぞれの特徴を知ることができます。

終了後アンケートでは、全員がこの講座をよく楽しめたとしており，ものづくりに対する興味・関心がおおいに高まったとしています。また，従来から希望の多かったジェットエンジンの実演は大変好評でした。

